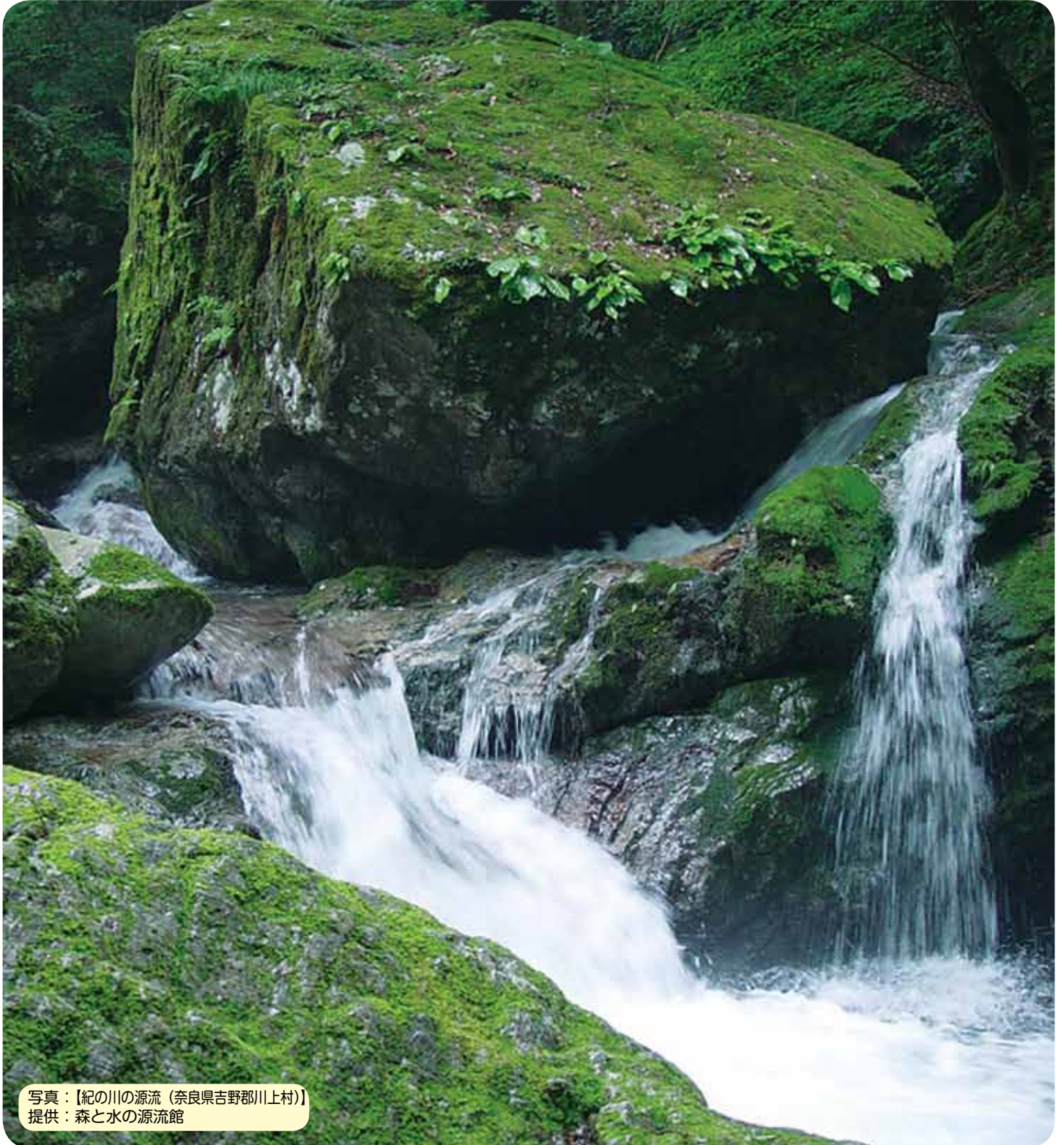


編集発行：和歌山市水道局経営管理部政策情報課
〒640-8511 和歌山市七番丁 23 番地
TEL073-435-1362 / FAX 073-435-1356
和歌山市水道局ホームページ●<http://www.wakayamashi-suido.jp/>

水道だより

2011年4月
VOL.11



写真：【紀の川の源流（奈良県吉野郡川上村）】
提供：森と水の源流館

有功東配水池と有功西配水池

平成 23 年度から供用（給水）開始

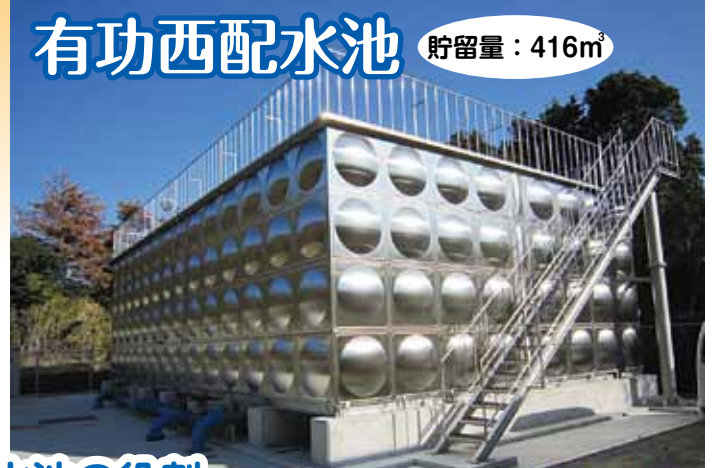
日々の給水サービスの向上と災害時には給水拠点として活躍

◆ステンレスパネルで内部は 2 池構造 ◆最新の耐震基準で建設

有功東配水池 貯留量：770m³



有功西配水池 貯留量：416m³



ふだんの配水池の役割

配水池は現在、和歌山市内に 19 か所設置されています。

ふだんは浄水場から送られた水道水を一度貯めておき、朝夕の水をたくさん使う時でも蛇口から出る水圧を一定に保つ役割をしています。

配水池は高台に建っていて、落差を利用した自然流下方式で蛇口まで水を送ります。

災害時には給水拠点として活躍



地震等の災害時における飲料水の確保！

－ 給水拠点となる配水池 －

和歌山市においては、東南海・南海地震防災対策推進地域に指定されています。

和歌山市水道局では、地震等災害に備え、「水道施設の地震対策」、「地震等の災害時の飲料水確保」及び「緊急時給水拠点の確保」を図るため、平成13年度から基幹配水池の整備に取り組んでいます。

また、基幹配水池に関連する配水管の耐震整備も進めています。

「配水池整備に期待する効果！」

- ①地震時の飲料水貯留量の増量
- ②地震災害時の給水拠点の確保
- ③通常時、配水池として給水サービスの向上



配水池整備計画の状況

	平成22年度（見込）	10年間	平成32年度（目標）
箇所数	19か所	約12%アップ	21か所
容量	90,718 m ³		101,908 m ³

平成21年度 水道 事業決算について

収益的収支

事業運営と施設管理のための収支(税抜)

収入

お客さまからいただいた水道料金
75.4億円

その他
3.5億円

支出

施設などの償却 21.2億円
人件費 13.7億円
支払利子 11.7億円
委託料 11.1億円
その他 13.0億円

純利益
8.2億円

和歌山市水道局では、公共性を確保しつつ民間で可能な業務については委託を行い、経営の効率化に努めていきます。

資本的収支

施設の整備と建設のための収支(税込)

出資金 3.9億円

借入金 17.4億円
※不足額 26.8億円


補助金など 4.1億円

配水施設整備事業費 6.9億円

配水管整備事業費 18.7億円
借入金の返済 21.1億円

その他の建設改良費 5.4億円
その他の 0.1億円

※当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金、建設改良積立金、過年度分損益勘定留保資金で補てん。




老朽化した配水管を取り替え、漏水をなくすための対策を行いました。また同時に耐震性に優れた管を使用して地震対策を図っています。


挿し口突部が、ロックリングに当たり、抜出しを防止する。

耐震継手管

地盤変化に対応



禰宜・明王寺配水管布設工事(和佐配水池から南行き基幹配水管布設工事に伴い県道岩出海南線矢田トンネル内の下に管を通すための掘削機の据付け)



禰宜送水管布設工事(その2)、和佐配水池電気・機械設備工事、有功東・西配水池及び中継ポンプ所築造工事等を行いました。

◀有功東中継ポンプ所

公営企業経営健全化計画を延長し、将来の利子負担を軽減します。

和歌山市水道局では、安全で良質な水道水を安定して給水するため、施設の建設・改良に多額の資金を必要とし、この財源に企業債(借入金)を充当しています。このうち、過去に借入れた企業債については、高金利のものが多く、財政を硬直化させています。

平成19年度に、「公営企業経営健全化計画」が総務大臣と財務大臣から認められ、利率7%以上の高金利債について、借換え(一部繰上償還を含む)を行い、水道事業・工業用水道事業合わせて、1億2,400万円の利子負担の軽減を図りました。

今回、新たに平成21年以降の深刻な地域経済の低迷と大幅な税収減という異例の事態を踏まえ、平成19年度の公的資金補償金免除繰上償還が延長されます。この機会をとらえ、平成22年度から3か年にわたり、5%以上の高金利債について、繰上償還(一部借換えを含む)を行い、更なる利子負担の軽減を図るものです。

和歌山市水道局では、将来にわたり安全で安定した水道水を提供するため、更新に伴う施設整備を行っておりますが、市民負担を最大限軽減できるよう、経営の健全化に努めてまいります。

公的資金補償金免除繰上償還による効果額(見込)

会計名	平成22年度	平成23年度	平成24年度	合計
水道事業会計	約3億7,200万円	約1億8,700万円	約1億3,200万円	約6億9,100万円
工業用水道事業会計	約3,700万円	約2,400万円	約3,000万円	約9,100万円
合計	約4億900万円	約2億1,100万円	約1億6,200万円	約7億8,200万円

水道の漏水調査にご協力ください

和歌山市水道局では、民間業者に委託して水道管の漏水調査を実施しています。漏水調査は騒音が少なくなる深夜に探知機を使った路上調査やメーター検針時に漏水調査機器を使った戸別調査を行い、漏水の疑いのある場合は後日に確認作業を実施するものです。作業へのご理解とご協力をお願いします。

なお、作業を行う調査員は、和歌山市水道局が発行する身分証明書を携帯しています。ご不審な点などがありましたら、担当課までご連絡ください。



お問い合わせ先
和歌山市水道局工務部 漏水防止対策課
(平日) TEL073-435-1131
(夜間・休日) TEL073-432-0038

より安全で、より上質な水道水をご利用いただくために

和歌山市水道局では、いつでも安全で良質な水道水を安心してご利用いただくために、水源である紀の川から蛇口まで一貫した水質管理を行っています。

水質基準

水道水には 50 項目の水質基準が水道法で定められており、各浄水場と市内 12 か所の給水栓で水質検査を実施しています。

毎日検査

水道法に基づき「色」、「濁り」、「消毒の残留効果」の確認検査を和歌山市内 28 か所の給水栓で毎日実施しています。

水質管理目標設定項目

水質基準以外にも、水質管理上留意すべき項目が定められており、和歌山市水道局では、消毒剤として使用していない二酸化塩素を除く 26 項目について水質検査を実施しています。

紀の川水質調査

水道の原水としている紀の川の水質動向を迅速に把握するため、紀の川上流の奈良県吉野郡大淀町までの水質調査を行っています。

さらに、流域の他の水道事業者と連携をとり、原水の水質変化に、より早い対応ができるよう情報の交換を行っています。



水質検査結果は「水質年報」及び和歌山市水道局ホームページで公表しています。

水質年報の閲覧

- ・和歌山市総務部市政情報課
- ・和歌山市民図書館

和歌山市水道局ホームページ

<http://www.wakayamashi-suido.jp/>

お問い合わせ先

和歌山市水道局工務部

水質試験課

TEL 073-471-6950

浄水発生土のリサイクルについて



浄水発生土は水道水を作る過程で、紀の川に含まれている「にごり成分」を固めたものです。廃棄物の削減や資源の有効利用を図るため、水道局では浄水発生土を園芸用土として再利用を行う予定です。

浄水発生土は、土壌検査・生物検査を行い、安全性を確認しています。ウリ・ブロッコリーを育てた実証実験では、良好な結果が得られました。浄水発生土を使用する際は、リン酸肥料を多く加える必要があります。今後さらなる実験が必要と思われませんが、将来には市民の方々にも使っていただける予定です。

貯水槽水道を適正に管理しましょう!!

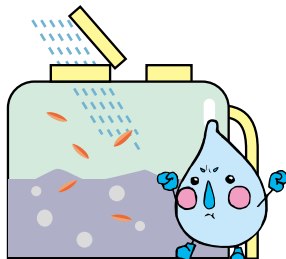
ビルやマンションまたは家庭で水道水をいったん受水槽に貯めて、そこから各蛇口に水を送って利用する施設を「貯水槽水道」といい、設置者（所有者）に管理責任があります。

受水槽の維持管理を怠ると、水質が劣化するなど衛生上の問題が発生します。受水槽の適正な管理をお願いします。

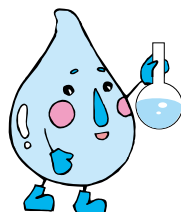
なお、受水槽の清掃を行った場合は、清掃完了証明書を和歌山市水道料金センターに提出していただければ、受水槽の容量を計量水量から差し引きます。



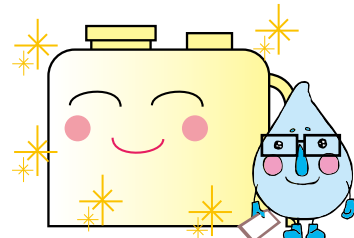
①定期的な水槽の掃除



②水の汚染防止措置



③年1回以上の定期的な水質の検査



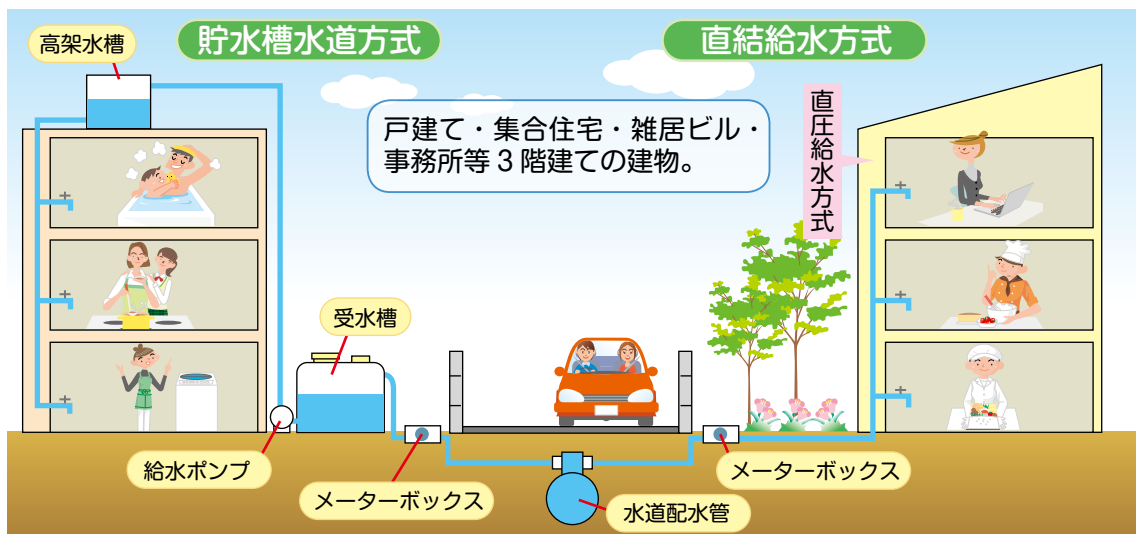
④年1回以上の定期的な管理状況の検査

直結給水の適用を拡大します

これまでは、3階建ての戸建て住宅について給水工事の受付を行っています。さらに、平成23年4月1日から戸建て住宅以外の3階建てについても給水工事の申込みができるようになります。（水圧等の適用条件がありますので、まずは担当課にお問い合わせください。）

直結給水方式のメリット

- 受水槽が不要になります。
- よりフレッシュな水道水を利用できます。
- ポンプの電気代が節約でき省エネになります。
- 受水槽のスペースを有効利用できます。



お問い合わせ先 **和歌山市水道局工務部 給水課** TEL 073-435-1128

「かけがえのない水を届けるため水源地保全活動を続けています！」

吉野川・紀の川流域から、きれいな水を守る仲間、大切に使う仲間が集まって水源地の森を守る第9回森守キャンペーンが奈良県吉野郡川上村「森と水の源流館」で開催されました。和歌山市水道局は第1回目から参加しています。

第9回森守募金キャンペーンに和歌山市水道局からブース出展し、水源地保全など水環境保護の重要性についての呼びかけをしました。集まった募金は、水源地の森の保全に使われます。



森と水の源流館

財団法人 吉野川紀の川源流物語
 奈良県吉野郡川上村大字迫 590-2
 電話 0746-52-0888 FAX0746-52-0388
<http://www.genryuu.or.jp/>

●営業時間

平日 8:30 ~ 19:00 土曜日 8:30 ~ 17:00
 休日 / 日曜、祝日、年末年始 (12月29日 ~ 1月3日)

取扱業務
水道料金の納付について
水道の使用開始及び引越し等による使用中止 (※必ず4~5日前までにご連絡ください)
使用者の名義、給水装置の所有権等の変更
マンション等の使用戸数の変更
検針や水量についてのお問い合わせ
口座振替について
その他水道料金に関するお問い合わせ

※点字による「使用水量のお知らせ」を郵送
 できますので、ご希望の方はお申し込みください。



和歌山市役所西側 ワイチビル 1F

水道料金

■水道料金表 (2 か月分)

料金区分 口径	基本料金	従量料金 (1m ³ につき)					
		第1段	第2段	第3段	第4段	第5段	第6段
13mm	1,470円	1m ³ ~20m ³ 21円	21m ³ ~40m ³ 147円	41m ³ ~60m ³ 173円 25銭	61m ³ ~100m ³ 210円	101m ³ ~200m ³ 262円 50銭	201m ³ 以上 346円 50銭
20mm	2,100円	1m ³ ~40m ³ 147円		41m ³ ~60m ³ 173円 25銭	61m ³ ~100m ³ 210円	101m ³ ~200m ³ 262円 50銭	201m ³ 以上 346円 50銭
25mm	2,940円						
40mm	7,350円						
50mm	13,860円						
75mm	28,140円						
100mm	44,940円						

※複数戸数の料金計算…13mm口径適用
 ※水道料金表には消費税及び地方消費税を含みます。

水道料金の計算例

メーター口径13mmで2か月間に
 50m³使用した場合。



173円25銭 × 10(m ³) = 1,732円50銭
147円 × 20(m ³) = 2,940円
21円 × 20(m ³) = 420円
+
基本料金 1,470円
6,562円 (円未満は切り捨て)

検針にご協力をお願いします

1. メーターボックスの上には物等は置かないでください。
2. 犬は放し飼いにせず、出入り口やメーターボックス付近から離してつないでおいてください。
3. 家屋の増改築や造園の際には、メーターボックスが家屋や車庫の内部になるような場合、検針やメーターの取り替えが行いやすい場所に移動して下さい。
4. メーターボックス付近や内部は、常にきれいにしておいてください。
5. 検針を行う検針員は、和歌山市水道局が発行する身分証明書を携帯しています。



※下水道使用料については、下水道業務課 (TEL 073 - 435 - 1246) へご連絡ください。

●その他水道に関する各種お問い合わせ先●

取扱業務	TEL	担当
漏水、濁り水、出水不良、修繕について	073 - 435 - 1131	漏水防止対策課
和歌山市水道局指定の給水業者について	073 - 435 - 1128	給水課
水質に関する質問について	073 - 471 - 6950	水質試験課
その他のお問い合わせ	073 - 435 - 1124	水道総務課
土日祝日・夜間の緊急連絡先	073 - 432 - 0038	水道局 (守衛室)

●和歌山市水道局ではホームページを開設しております。ぜひご覧ください。
<http://www.wakayamashi-suido.jp/>

和歌山市水道局

検索